



道路冠水に潜む危険について！！



ゲリラ豪雨など雨の日が多くなってきました。大雨により道路が冠水すると、日常では危険を感じない場所が突然、危険な場所になります。ガードレール、マンホール、側溝、横転した自転車などが濁った水で見えなくなり、足を取られて転倒したり、水圧で開いてしまったマンホールに転落するなど、命の危険にかかわります。「この位の深さなら大丈夫だ」と思いがちな膝下程度の水位が最も危険です。豪雨時には外出をさげ、冠水した場所に近づかないようにしましょう。

側溝

平常時



冠水時



赤枠内：側溝の位置